


夜とお茶の香を楽しむ  
茶懐石の情緒をリビングへ。

京都のお寺で茶道の上級者の間でもとり行われる「夜咄(よばなし)」がコンセプト。現代のライフスタイルに合わせて、ロウがたれない、専用の燭台も要らない技術も開発。和紙とイ草を用いた芯が生み出す和蠟燭の燃え方に世界も注目している。


町田ローソク株式会社  
[和蠟燭「花灯窓-望-」/「KATOUMADO BOU」] ▶P27



綴織の伝統技術が  
現代のデザインをさらに進める。

室町時代から継承されてきた綴織。手織りの伝統の力があればこそ、伝統に縛られないデザイン感覚と出会い、応え、今までにないファッションを開花させた。蝶ネクタイは、その斬新な感覚に海外の関心も高いという。2017年度グッドデザイン賞受賞。

株式会社清原織物 [蝶ネクタイ] ▶P12




テープ貼りでオフィスの効率改革!

「取り出す」「切る」「貼る」「押さえて密着させる」が片手だけでたったの1秒。テープ貼りの作業効率が2倍にアップ!その技術は世界初の国際特許を取得した。文紙MESSE2015・2018の最優秀賞、文房具屋さん大賞2014・2015ノミネート。

ハリマウス株式会社 [ハリマウス] ▶P16


# ここに、100の「ものがたり」 = 全国から100の逸品セレクション =




問屋の目利き力と職人技が  
ここだけの品質を生む。

刃付け職人を育成し、砥ぎから卸までを一貫して行う特異な業態。それが細部にまでこだわれる創作力と納期への対応力の高さの秘訣。最近では、「本焼き」の難しさ、美しさが評価され、一流の料理人や海外からの引き合いが多いという。

株式会社山脇刃物製作所  
[本焼シリーズ「水焼本焼 富士掛かり月」/上作シリーズ] ▶P20



日本の木で多くの人に  
手作りアートの楽しさを。



薄い木の材料との出会いが、ペーパークラフトのような手作りキットのアイデアの原点。木を手で触って作る楽しさと、珍しさから、シリーズを総なめにするリピーターも多いという。第84回ギフトショー新製品コンテスト準大賞、ウッドデザイン賞2016受賞。

合同会社きのわ [木はり絵アートキット] ▶P16